

囲碁同好会

高本尚一

開館10周年全く御同慶に堪えません。

当会は昭和58年7月、水野氏、川崎氏の呼び掛けによりセンター主催の同好会として発足しました。

発足当時は会員は12~13名でしたが、現在は35名という盛況です。毎回白星黒星の星取表をつけ、6月と12月にはメ切って勝率により昇段級をする仕組みになって居ります。その勝率も初級者には甘く、有段者等上には厳しくと云う世間のあり方に従って居ります。初級から上は六段まで居りますが、牛田、下田の両氏が六段でさしずめ東西の横綱と云った恰好です。大相撲と違って置石のハンディキャップがついているにも拘らず、なかなか金星はいたゞけません。

毎回25名位出席して和気あいあいの裡にも虎視眈々んとして火花を散らせて居ります。

囲碁のいゝところはやればやる程、深みがあり、一生「お楽しみ」とすることが出来ます。

さて盤面に向うにあたり、次の人生訓を座右の銘としたいと思います。

がまん強くしなければならぬ。

腹の中では怒っても外面に出してはならぬ。

(囲碁は腹の中で怒るくらいの方が面白い)

審判は公正である。

10周年に寄せて

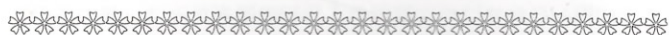
さくらヨガ教室 伊東有為子

開館10周年おめでとうございます。

年月の経つのは早いもので、コミセンの影も型もない頃からの約束で、完成を待って始めました「さくらヨガ教室」もコミセンと同じ歩みが続け今に至っております。創立以来の会員の方も何人かいらっしゃいますが、ヨガのすばらしさは勿論のこと、人と人とのふれあいの場にもなっているのが、長続きの原因ではないかと思っております。気分よくヨガをできるのも桜堤コミセンのお蔭です。又、さわやかな笑顔で接して下さっている受付の方達にも感謝いたしております。

5千年の歴史をもつヨガを長年の体験から現代人の感覚に適するように工夫した指導法を心がけ、皆さまの美と健康のためにお役に立つよう努めてまいりました。自然に恵まれるのんびりとした昔と違い、現代をとりまく環境はきびしく、高令化も進みつつあります。そのような中でストレスや原因不明の病気が激増しています。そこで健康づくりに関心の高まっている今、若さと健康を保つために思いきってヨガを始めてみませんか。ヨガのすばらしさはやってみないとわかりません。年令を問わず、どなたにもできるヨガを一度ご見学にお出かけください。

桜堤コミセンの発展を祈りつつ、ヨガの研究に励みたいと願っております。
合掌



コミュニティセンターに人生の生きがいを

吉富士会 藤元久子

桜堤コミュニティセンター創立10周年おめでとうございます。

めぐりくる四季の流れと共に10年の歳月の早さに目をみはるばかりです。桜堤コミュニティセンターは武蔵野市では11番目に建設されたセンターと聞いております。

初代委員長丸山佑一さん二代目宮島繁雄さん三代目水野三郎さんと三代に渡り運営をして下さいました。また運営委員の皆様のお骨折で健全なセンターとして運営されており利用者の一人として感謝しております。

センターは地域の皆さんの交流の場として又広く文化活動の場として明るく楽しい施設です。受付事務の方々も親切で感じがよく利用する度に有難く思っています。

地元の桜寿会の民踊部(藤の会・木曜会)の皆さん

と心と体の健康にまた老化防止に楽しいお稽古をしております。

世の中が高令化社会になっておりますがそれぞれの目標をもって毎日を有意義に暮らす事が第一と思っております。

私共も老人芸能祭や春の民踊大会に向けて張り切ってお稽古に励んでおります。

コミュニティ活動は永遠のものと思ひます、コミュニティは若いも若きも男も女もすべて対等に参加するものと思ひます。

世代交替の時期でもありますが年配の方々の御意見等も取り入れ今まで以上に健全な管理運営に当られ人生に喜びと生き甲斐を持てる様な施設でありたいと願ひしております。